

**京都大学 BINDS 合同シンポジウム**  
**オープンイノベーションから創薬へ ～2023～**  
**開催趣意書**

1. **会議名称** オープンイノベーションから創薬へ ～2023～
2. **会 期** 2023年10月25日(水)1日間(13:00-17:00)
3. **会 場** 京都大学 大学院薬学研究科 藤多記念ホール(京都府京都市左京区)

**4. 会の性格、目的および意義**

京都大学では、機関の枠を超えた研究設備の共用とオープンイノベーション環境の整備を進めています。2011年に医学研究科で医学研究支援センターを設置後拡充を続け、現在では京都大学南西地区構内に位置する5部局(医学研究科、生命科学研究科、薬学研究科、医生物学研究所、高等研究院ASHBi)が連携した設備サポート拠点「医学・生命科学研究支援機構(iSAL, Innovative Support Alliance for Life Science)」を発足しました。iSALプラットフォームを含め京都大学の誇る最先端技術は「生命科学・創薬研究支援基盤事業(BINDS)」を通じて全国の研究者に公開、京都大学の持つ最先端の機器や解析技術を大学の枠組みを超えて提供、世界最高レベルの研究支援を実施することが可能となりました。

今回開催のシンポジウムでは、京都大学のBINDS採択4拠点が共同し、BINDS支援により達成された数々の研究発表を通じて、研究者の皆様に私たちが提供する支援技術の具体的な活用方法について、産学を問わず研究者の皆様に見聞と意見交換の場を提供します。

**5. 会議計画の概要**

- 1) 主催：京都大学 大学院医学研究科、薬学研究科、高等研究院 ヒト生物学高等研究拠点(ASHBi)
- 2) 関連事業：生命科学・創薬研究支援基盤事業(BINDS)
- 3) 会議の構成 招待講演及びポスター等による支援事業紹介(講演者は後述)
- 4) 会議使用語 日本語
- 5) 参加予定者数 150名
- 6) 会議予稿集の刊行：すべての招待講演の要旨を収録した予稿集を会議の際に発行する。

**シンポジウム運営委員会**

ヒット化合物創出ユニット 萩原正敏  
(京都大学 大学院医学研究科 教授)  
モダリティ探索ユニット 竹本佳司  
(京都大学 大学院薬学研究科 教授)  
構造解析ユニット 岩田 想  
(京都大学 大学院医学研究科 教授)  
発現・機能解析ユニット 辻村太郎  
(京都大学 高等研究院 ヒト生物学高等研究拠点  
(ASHBi) 特定講師)

**本シンポジウムに関するお問い合わせ先**

606-8501 京都市左京区吉田近衛町  
京都大学 大学院医学研究科 医学研究支援センター  
担当：奥野 友紀子  
T E L: 075-753-9528  
F A X: 075-751-5097  
e-mail info@support-center.med.kyoto-u.ac.jp

## 講演者

- ① 構造解析ユニット:(代表:岩田 想)
  1. 野村 紀通(医学研究科 分子細胞情報学 准教授)  
「抗体を用いた膜タンパク質構造研究」
  2. 浅田 秀基(医学研究科 分子細胞情報学 特定准教授)  
「Gタンパク質共役受容体の構造に基づくリガンド設計の分子基盤」
- ② 発現・機能解析ユニット(代表:辻村 太郎)
  1. 上野 英樹(医学研究科 免疫細胞生物学教室 教授)  
「多次元シングルセル解析によるヒト免疫応答の解明」
  2. 長野 眞大(医学研究科 機能微細形態学 助教)  
「雄性生殖細胞のクロマチン高次構造を制御する新規体細胞型コヒーシン複合体の同定」
- ③ モダリティ探索ユニット(代表:竹本 佳司)
  1. 土居 雅夫(薬学研究科 システムバイオロジー分野 教授)  
「時間生物学に立脚した加齢性疾患への治療アプローチ」
  2. 井貫 晋輔(薬学研究科 創薬有機化学分野 准教授)  
「有機化学的アプローチによる免疫調節分子の探索と機能化」
- ④ ヒット化合物創出ユニット(代表:萩原 正敏)
  1. 後藤 慎平(iPS細胞研究所 臨床応用研究部門 教授)  
「化合物スクリーニングを用いた呼吸器疾患研究」
  2. 豊本 雅靖(医学研究科 難病創薬産学共同研究講座 特定講師)  
「BINDS 拠点を横断する疼痛治療薬実用化研究」